

脱炭素経営のための情報サイト

RICOH
imagine. change.

GXラボ

SmaEneSuccess (お客様導入事例)

移転を機に太陽光発電システムを導入、不足分は再エネ電力の利用により電力使用におけるCO₂排出量の実質ゼロを実現



トキワ印刷株式会社(大阪府)

太陽光発電 / 再エネ電力

トキワ印刷株式会社様は1939年に大阪で創業し、80年以上にわたり印刷業に携わってきました。近年はその高い技術力を生かし、パッケージ印刷や厚紙印刷に特化した会社として、有名メーカー各社の商品パッケージの制作等を行っています。代表取締役社長の 渡辺 貞城 様 は、経営者としての多忙な日々を送られる一方、大阪府印刷工業組合のCSR推進委員会の委員長も務めており、電力や紙パルプなど資源を多く消費する印刷業界におけるCSR/SDGsの推進について、企業の枠を超えて研究し、実践していく立場にもあります。こうした背景と渡辺社長のお考えの下、太陽光発電システムや再生可能エネルギーの利用などを積極的に行い、CO₂排出量の削減を実現しています。

太陽光発電システムで CO₂ 排出削減だけでなく電気代高騰対策にも

脱炭素に向けて大きく舵を切ったきっかけは、2021年の本社移転でした。旧本社、東大阪工場、東大阪倉庫の3か所を統合して東大阪市池島町に新本社・工場を開設したのを機に、新社屋の照明を100%LED化、エアコンも最新型の省エネタイプに切り替えました。そして、翌年の2022年には太陽光パネルを社屋の南側の屋根全体に設置したのです。「印刷業界においては、SDGsの中でも特に環境面での活動が一番分かりやすい部分であり、移転

をチャンスにまずはそこから始めてみようという気持ちがありました」と、当時の決断について渡辺社長は話します。

トキワ印刷株式会社
代表取締役社長
渡辺 貞城 様



「太陽光発電を有効に使えるのではないかと思いますのは、ここに引っ越してきたときです。周りを見渡したら、高い建物もなく、広々としていて日当たりが非常に良い。すぐにリコージャパンさんに見積りをお願いしたところ、それほど長い期間をかけずにペイできるということが分かりました。印刷業は紙を相手にしていますので、工場内の温度や湿度を常に一定の範囲内にしておく必要があるため、印刷機だけでなく空調に必要な電力もかなりの量にのぼります。設置してからまだ1年程度しか経っていませんが、省エネ効果は目に見えて上がっています。例えば、設置後の9月は電力使用量の25%を太陽光で賄うことができました。電気料金が上昇している現在の状況を見ると、あのときにやっておいて本当によかった、やっていなかったら大変なことになっていたと思います」(渡辺社長)



太陽光発電の効果の見える化をする為、発電状況を確認できるサイネージを受付カウンター上に設置している

消費財メーカーの姿勢の変化に付いていくことが求められる

渡辺社長がSDGsとCSRを常に念頭に置いて実践されているには、CSR委員長という立場とともに、もう一つ大きな理由があります。それは取引しているお客様である、メーカー各社の意識の大きな変化です。

「SDGsとCSRについてはメーカーさんも非常に大きな関心を持ち、実践もされています。そのような意識の高い企業は、商品の一部であるパッケージを制作している私たちの姿勢にも強い関心をお持ちになっています」と渡辺社長。なかには、トキワ印刷を含めた全てのサプライヤーに対し、SDGsの17項目についてどのようなことを実践しているかを確認するためのヒアリングが行われている例もあるといいます。環境に対する消費者の視線が企業の姿勢の変化を促し、それが大きな流れにもなっていることが改めて感じられます。



トキワ印刷様が制作している各種パッケージの一例

RICOH リコージャパン株式会社
imagine. change. 〒105-8503 東京都港区芝 3-8-2 芝公園ファーストビル

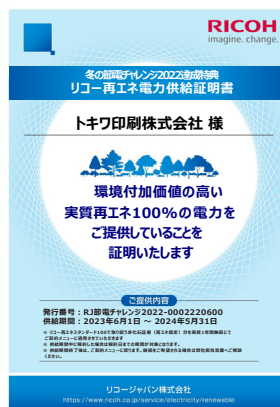
<https://www.ricoh.co.jp/magazines/green-transformation/>

商品のお問合せは上記 WEB サイトよりお願いします。

会社を安定的に発展させるためSDGsへの対応は避けて通れない

今年2023年6月からは、この取り組みの成果でリコージャパン「冬の節電チャレンジ2022達成特典」として「再エネスタンダード100」1年間無償提供を受け、敷地内で利用する電力について実質的な再生エネルギー100%を実現しました。この電力供給サービスは使用電力量(kWh)に対して非化石証書(再エネ指定)を用いることで、実質再生可能エネルギー100%及び二酸化炭素排出係数をゼロにするものです。リコージャパンからは、実質再エネ100%の企業として「リコー再エネ電力供給証明書」が発行されました。

「今後は、メーカーさんなどもその取引先を決めるのに、こうした環境に対する意識の高さというものを普通に求めてくる時代になると思います。特に資源や電力とかわり深い印刷業界では、SDGsの中でも、省エネやCO₂削減などは必須なものになると思いますし、こうした意識を持った企業が成長していくと思います」と渡辺社長は語ります。印刷業界のSDGsをリードするトキワ印刷様からはこれからも目が離せません。



「冬の節電チャレンジ2022達成特典」
リコー再エネ電力供給証明書



企業概要
会社名 トキワ印刷株式会社
本社 大阪府東大阪市池島町8-6-32
HP <https://www.tokiwa-print.co.jp/>
創立 1939年3月
事業内容 紙パッケージ・紙箱・台紙の一貫製造をメインとした印刷業

※本記事に掲載の会社名および製品名はそれぞれの各社の商号、商標または登録商標です。

●お問合せ・ご用命は…